

妹背牛町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）効果検証（令和3年度）

（進捗の目安）

- ◎ 順調 : 目標値以上
- 概ね順調 : 基準値以上
- × 努力が必要 : 基準値以下
- 実績なし

基本目標 1	妹背牛町における安定した雇用を創出する
--------	---------------------

■数値目標の進捗状況

数値目標	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
農業従事者数	実績値	496人	489人					422人	85%以上維持
	達成状況		◎						
町内従業員数 (経済センサス)	実績値	985人	1017人					887人	90%以上維持
	達成状況		◎						

■数値目標の分析

【農業従事者数】

農業従事者数については、基準値の85%以上維持をR7の目標としている。ここ数年の農家戸数からみると、R1（186戸）、R2（184戸）R3（177戸）と後継者のいない農家が離農していく傾向にあるが、農業従事者数については大きく減少はしていない。今後の実績値を注視しながら数値目標の設定をしていきたい。

【町内従業員数】

町内従業員数は、経済センサス調べでH28年度量査数985人をR1実績値としており、令和3年度経済センサス実績では、1,017人であったため32名の増加となっている。ベトナム人技能実習生がここ近年増加傾向にあり令和3年度については、町内2企業で40名程度の技能実習生が雇用されていたことから、町内従業員数の目標値の設定は妥当と考える。

具体的な施策及び事業	農業生産基盤の整備と高度化
------------	---------------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R 1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
自動操舵導入率	実績値	20%	33%					30%	目標値を30%→35%へ修正
	達成状況	/	◎					/	
新規就農者数	実績値	15人	0人					15人	
	達成状況	/	-					/	
農業法人数	実績値	17法人	17法人					20法人	
	達成状況	/	○					/	

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
自動操舵導入率	新規	【事業内容】 自動操舵導入補助 【事業実績】 65件導入	今後さらに自動操舵導入率を高め、ICT等の先端技術を活用したスマート農業を推進し、農作業の省力化や高品質生産を支援していく。目標値の見直しが必要 ※導入補助終了
新規就農者数	継続	【新規就農者数の状況】 新規就農者（後継者を含む） 0名	農業後継者等の調査結果、R3については0名だった。次年度は3名予定。
農業法人数	継続	【農場法人数の状況】 法人数の増加なし 法人化に向けた情報提供 （北海道農業法人設立相談会等）	R3については新規法人設立はなかったが、次年度以降法人化予定数件あり。

具体的な施策及び事業	商工業活性化の推進
------------	-----------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R 1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
商工業活性化 地域支援事業	実績値	8484千円	9580千円					9200千円	単年度平均 ポイント売上額
	達成状況	/	◎					/	
お買い物おもてなし 事業利用者数	実績値	2408人	2860人					2600人	
	達成状況	/	◎					/	
町内企業における 新規雇用者数	実績値	2人	2人					3人	単年度平均
	達成状況	/	○					/	

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
商工業活性化 地域支援事業	継続	<p>【事業内容】 地域消費喚起並びに購買力流出等防止のためのポイント発行事業に対する助成を実施。</p> <p>【事業実績】 コロナ禍にあって全体での毎月のセールを中心に、個店においても積極的に販促に活用。</p>	ポイント発行による消費喚起や購買力流出等への効果は大きく、また、満点カードの利用による経済循環への効果も大きい。今後も助成を継続することによる社会インフラとしての地域商店街の持続化に努めていきたい。
お買い物おもてなし 事業利用者数	継続	<p>【事業内容】 買い物弱者対策、地域商店街利用促進のためのタクシー利用助成を実施。</p> <p>【事業実績】 コロナ禍対応として5月から12月までの間、利用対象店として飲食店にも拡大。</p>	高齢者を中心とした買い物弱者対策並びに地域商店街利用促進のための効果は大きい。今後この高齢化率が高まる中、助成を継続し効果をより高めたい。
町内企業における 新規雇用者数	継続	<p>【事業内容】 町内企業に対して新規雇用者数の状況を確認。</p> <p>【事業実績】 A社1名、B社1名の合計2名（外国人0）</p>	R3実績については、基準値と同じ2名であった。

妹背牛町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）効果検証（令和3年度）

（進捗の目安）
 ◎ 順調 : 目標値以上
 ○ 概ね順調 : 基準値以上
 × 努力が必要 : 基準値以下
 - 実績なし

基本目標 2 妹背牛町に新しい人の流れをつくる

■数値目標の進捗状況

数値目標	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
観光入込客数	実績値	209,802人	180,852人					225,000人	
	達成状況		×						

■数値目標の分析

【観光入込客数】

コテージ等の宿泊客数は前年と比較して200%増となっている。しかし新型コロナウイルスの影響で屋内施設に関しては入込客数が大きく減少している。目標達成の為に各施設のPR等が必要ではあるが現在のコロナ情勢が好転することも必要条件となっているが、少しずつ観光施策も動き出しており、R7に設定した目標値に向けて観光入込客数は増加していくものと見込んでいる。

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
北海道規模以上のカーリング大会開催数	実績値	3.2回	0回					3.2回	単年度平均
	達成状況		—						
遊水公園うらら利用者数	実績値	40,986人	38,262人					46,000人	※カーリングホール利用者数も含んでいる。
	達成状況		×						
妹背牛温泉ペペル入館者数	実績値	168,826人	142,590人					180,000人	
	達成状況		○						
町HPの年間アクセス数（訪問回数）	実績値	101,632回	152,954回					120,000回	目標値を120,000回→180,000回へ修正
	達成状況		◎						

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
北海道規模以上のカーリング大会開催数	継続	【大会の開催実績】 新型コロナウイルスの影響で各大会が中止となった。	大会の実施は各都道府県協会で開催場所等を決定するため年度によって変動があるが、感染症予防対策をしっかり行い目標値に達成に向け大会を開催していきたい。
遊水公園うらら利用者数	継続	【利用実績】 ウォータースライダー稼働時期の利用者数が増加した。販売棟での軽食の販売も利用者数の増加に繋がっている。	夏の公園の利用者数は毎年微増となっているが、冬期間のカーリングホールの利用者数が新型コロナウイルスの影響により大きく減少している。
妹背牛温泉ペペル入館者数	継続	【入館者実績】 コロナ禍ではあるがR2→R3では利用者数は微増している。レストランのランチ等で集客が増えている他、宿泊施設の利用者が増加している。	SNSを利用したPRも必要だが、昨今のアウトドアブームによりコテージ等の宿泊施設の利用者200%増となっている。リニューアル後の目標値達成を期待している。
町HPの年間アクセス数（訪問回数）	継続	【事業実績】 町単独の全国テレビ放送や、SNSに力を入れたことでホームページへのアクセス件数が、目標値を大きく上回る結果となった。	第1期計画期間では、5年間で21,509件のアクセスであったのに対し、R1とR2年の2年間で51,746件のアクセスがあった。メディアの活用が功を奏した。目標の見直しが必要

具体的な施策及び事業

移住・定住の促進

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R 1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
引越し費用助成 対象者数	実績値	0件	7件					5件	単年度平均
	達成状況		◎						
新築・中古住宅 購入数	実績値	2戸	11戸					2戸	単年度平均
	達成状況		◎						
地域おこし協力隊 人数	実績値	3人	2人					2人	
	達成状況		◎						

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
引越し費用助成 対象者数	継続	<p>【事業内容】 町内に住宅を購入、もしくは賃貸住宅に入居するために転入した方に対して商品券で助成を実施。</p> <p>【事業実績】 7件（夫婦世帯等6件、子育て世帯1件）</p>	令和2年度より事業を開始し、令和2年度11件、令和3年度7件の実績となっており、町内へ移住・定住をされた方からは、非常に助かる等のお声を頂いている。今後も継続し助成を行い移住定住に繋げていきたい。
新築・中古住宅 購入数	継続	<p>【事業内容】 定住を目的に新築・又は中古住宅を購入された方に助成を実施。</p> <p>【事業実績】 新築5件、中古住宅6件の購入があり助成を実施。（内町外からの転入者は2件であった。）</p>	令和3年度は、新築中古合わせて11件の住宅購入があり、目標値を大きく上回る実績となったが、現在は木材の高騰等により、R4評価時点における新築実績は0件という状況にあるため目標値の見直しは行わない。
地域おこし協力隊 人数	継続	<p>【事業内容】 地域の活性化に取組む地域おこし協力隊を2名確保。</p> <p>【事業実績】 ベトナム人技能実習生の生活サポートや日本語教育、地域との交流事業も。</p>	技能実習生への日本語教育については、JLPTの試験合格者が複数出ている。地域との交流事業については、コロナ禍にあり思うように事業の実施ができない状況にあった。

妹背牛町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）効果検証（令和3年度）

（進捗の目安）

- ◎ 順調 : 目標値以上
- 概ね順調 : 基準値以上
- × 努力が必要 : 基準値以下
- 実績なし

基本目標3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる
-------	-------------------

■数値目標の進捗状況

数値目標	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
子育て世帯の転入数	実績値	2世帯	4世帯					3世帯	
	達成状況	/	◎					/	
出生数	実績値	11人	6人					11人	
	達成状況	/	×					/	

■数値目標の分析

【子育て世帯の転入数】

令和1年度2世帯・令和2年度1件に対して、令和3年度は4世帯の子育て世帯が転入しており酷評値を超える転入者数となった。令和7年度目標値を維持できるようにニーズに適した具体的な施策及び事業（親子の交流拠点となる施設の充実等）の実施が必要である。

【出生数】

直近10年間で平均出生数は、10.4人/年（令和2年7人/年）

5年間に区切ってみると、前半H24～28の平均は12.2人、後半H29～R3の平均は8.6人となっており、比較すると4人程度減少している。

具体的な施策及び事業	結婚・出産への総合的な支援
------------	---------------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
婚姻数	実績値	5組	3組					5組	
	達成状況	/	×					/	

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
婚姻数	継続	【婚姻届出実績】 令和3年3組	第1期における婚姻数の平均は6件であり、令和1年度実績値を令和7年度も維持したいと考え目標値を設定している。助成制度を活用し結婚新生活を支援し目標値を達成したい。

具体的な施策及び事業	多様なニーズに対応した子育て環境の充実
------------	---------------------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
保育所園児運動能力向 年間実施回数	実績値	6回	6回					6回	
	達成状況	/	◎					/	
乳幼児健診受診率	実績値	100%	100%					100%	
	達成状況	/	◎					/	

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
保育所園児運動能力向 年間実施回数	継続	<p>【事業内容】年少中、年長とそれぞれにあったカリキュラムで水泳、マット運動、鉄棒、跳び箱等の教室を講師に依頼して実施している。</p> <p>【事業実績】6回/年</p>	小さい頃から体幹を鍛える良い機会であると考え。上半期の実施なので、回数を増やし冬季も実施していきたい。
乳幼児健診受診率	継続	<p>【事業内容】年4回、乳児(1人3回)、1歳6か月児及び3歳児を対象に健康診査を実施。</p> <p>【事業実績】令和3年度受診率100%</p>	例年、受診率はほぼ100%を維持している。体調不良等で欠席となった場合は電話で状況確認している。フォローが必要な子は次の健診や幼児相談、遊びの教室等で確認し、必要に応じて療育や医療につなげてい

具体的な施策及び事業	子どもの健全な成長を促す教育環境の充実
------------	---------------------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R 1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
学校が楽しいと答えた 児童生徒の割合	実績値	小84中72	小92.7中84.6					小85中75	%
	達成状況	/						/	
学校の授業が分かりやすいと 答えた児童生徒の割合	実績値	小74中86	小91.7中89.0					小75中86	%
	達成状況	/						/	
学校で定める家庭学習 目標時間の達成率	実績値	小48中42	小32.8中34.7					小50中50	% 基準値は1時間以上家庭学習をし ていた人の割合
	達成状況	/						/	

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
学校が楽しいと答えた 児童生徒の割合	継続	児童・生徒にアンケート調査により実施した。	目標値を上回っており、今後も楽しいと思える学校づくりを目指し、教育委員会・学校と連携を図って目標値を維持できるように努める。また、「楽しくない」と回答した児童に対しては、教育相談等の機会を活用し、悩みや不安を聞き取りながら個に寄り添った対応を行うとともに、必要に応じて、SCや関係機関等と連携を取る。
学校の授業が分かり やすいと答えた児童 生徒の割合	継続	児童・生徒にアンケート調査により実施した。	目標値を上回っており、児童・生徒が分かりやすい授業を目指し、教育委員会・学校と連携を図って目標値を維持できるように努める。小学校においては、授業の進め方や学習規律等の授業スタイルを全学級で統一し、学習課題の把握や活動が見通せるように組織的に授業づくりと検証を進めている。
学校で定める家庭学 習目標時間の達成率	継続	児童・生徒にアンケート調査により実施した。	目標値及び基準値ともに下回っており、家庭学習をする習慣を身につけるため、「やらされる」学習から「やりたい」と思える学習への取り組みを、家庭・学校・教育委員会と連携を図って目標値を達成できるように取り組みを進めていく(具体的な対策は今後検討)小学校では、学期に1回「家庭学習強調週間」を設け、児童の家庭学習定着への意識づけを図るとともに、家庭にも協力を呼びかけ、目標時間以上に取り組む児童の割合が向上している。

妹背牛町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）効果検証（令和3年度）

（進捗の目安）

- ◎ 順調 : 目標値以上
- 概ね順調 : 基準値以上
- × 努力が必要 : 基準値以下
- 実績なし

基本目標 4 ひとが集う、安心して暮らすことができるまちをつくる

■数値目標の進捗状況

数値目標	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
地域活動団体数	実績値	11団体	11団体					11団体	
	達成状況		◎						
生活支援コーディネーターの配置	実績値	2人	2人					2人	
	達成状況		◎						

■数値目標の分析

【地域活動団体数】

地域活動団体数は、JA 3 団体・商工 2 団体、さつき会、老人クラブ、NPO、ホクレン包材OB、蕎麦クラブ、スノフェスの合計 11 団体となっており、今後も各団体において継続して活動が行われることを期待し目標値はR7 同数としており、各団体を継続してサポートしていきたいと考える。

【生活支援コーディネーターの配置】

直営の地域包括支援センターに第1層（町全域）のコーディネーターを配置し、第2層（日常生活圏域）のコーディネーター業務を社会福祉協議会に委託している。今後も2人の体制を維持し支援体制の充実を図っていく。

具体的な施策及び事業	地域づくり活動の活性化
------------	-------------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
地域活動事業数	実績値	37事業	25事業					37事業	
	達成状況		×						

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
地域活動事業数	継続	【事業実績】各地域活動団体において毎年実施している事業が行われた一方、コロナ禍により、遊歩市、町民まつり、盆踊り大会、各種ビールパーティーが中止となり、大幅に実績数が減少している。	R3年については、過去実績や目標値とは乖離する実績となってしまったが、現時点では、コロナ禍における各種イベント等も戻りつつあるため、次年度以降は目標値へ近づくものとする。

具体的な施策及び事業	住民が生涯にわたり安心して生活できるまちづくり
------------	-------------------------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R 1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
特定検診受診率	実績値	50%	49.10%					62%	
	達成状況	/	○					/	
医療機関数	実績値	3機関	3機関					3機関	
	達成状況	/	◎					/	

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
特定検診受診率	継続	<p>【事業内容】 40～74歳の国保被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施。</p> <p>【事業実績】 令和3年度受診率（暫定）49.1%</p>	<p>コロナ禍で令和2年度に44.9%まで落ち込んだ受診率は回復傾向にはあるが、まだコロナ前の水準までは戻っていない。受診率向上のため、国保連合会との共同事業のほか、独自の対策にも取り組んでいく。</p>
医療機関数	継続	<p>【事業実績】 妹背牛診療所及び、杉澤歯科クリニック、定岡歯科医院の3機関。</p>	<p>3機関で医療が継続され、住民の健康づくりにも多大な協力が得られている。今後も住民が必要時に安心して医療にかかるよう医療機関との連携を深めていく。</p>

具体的な施策及び事業	生活基盤の整備
------------	---------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
道路・橋りょうの長 寿命化対策の整備率	実績値	道21橋39	道33.8橋50					道68橋100	%
	達成状況	/	○					/	
LED防犯灯の設置率	実績値	73%	89%					85%	目標値を85%→90%へ修正
	達成状況	/	◎					/	

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
道路・橋りょうの長 寿命化対策の整備率	継続	【事業内容】 点検・診断の結果を踏まえた舗装・橋梁の修繕 【事業実績】 道路0.996km 橋梁1橋	交付金外補助制度を活用しR7目標値達成に向けて事業継続していく。
LED防犯灯の設置率	継続	【事業内容】 各区、町内会にて管理している防犯灯をLEDに交換する事業に対して助成する。 【事業実績】 R3は3地区18灯を交換。各地区の予算の関係上、全灯交換にはなっていない。	目標値は達成しているが、全地区において31灯が未交換のため、全町的には全ての交換が望ましい。目標値の設定も見直しが必要。

具体的な施策及び事業	北空知広域連携事業の強化・充実
------------	-----------------

重要業績評価指数 (KPI)	項目	基準値	実績値					目標値	備考
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7	
広域連携事業数	実績値	21事業	21事業					21事業	
	達成状況	/	◎					/	

■重点施策の評価分析

重点施策	区分	令和3年度事業実績	達成状況の分析・問題点・課題等
広域連携事業数	継続	<p>【事業実績】</p> <p>広域市町村圏の総合計画及び施策推進をはじめ他20の事務事業を実施。</p>	<p>今後も町単独では解決が困難な事業等を広域連携により推進し、協力しながら広域で課題を解決していくことが重要と考える。</p>